

# 『さっきやま魂』

R4. 10.26 第10号

発行人：校長 中山 末永

## 「朝のルーティン」 ～嬉しい3つの姿～

登校後の子ども達の様子を見ていると、毎日同じような光景を見ることができます。

まずは、『**元気な挨拶**』です。これまでも繰り返しお知らせしてきましたが、日に日に挨拶のリズムが大きくなってきたと感じています。また、挨拶するときの表情にも少しずつ笑顔が見られるようになり、「にこにこ挨拶」の目指す姿に近づきつつあります。さらに、登校する姿からも前向きな気持ちが伝わってきます。朝の挨拶に意識して取り組むことで、子ども達の心も大きく成長していくのでは・・・と楽しみしているところです。

二つ目は、『**走ろう運動**』です。朝夕はめっきり肌寒くなり、体を動かすには絶好の時期になってきました。これまでと違い、流れる汗もさわやかになってきているようです。今後も40名全員が「1日一周でもいいから、毎日走ることができる」ように、じっくり指導を続けていきます。

三つ目は、『**花や野菜の水やり**』です。2学期に入ってから花や野菜の種をまき、学級園やポットの苗は、子ども達の毎日のお世話のおかげで、すくすくと育っています。毎日のお世話は大変ですが、きれいな花を咲かせたり、おいしい野菜をたくさん収穫したりできる日を楽しみにしながら頑張っています。ポットで育てている苗は、11月27日(日)に開催する「学習発表会」で見に来て下さった方々にプレゼントすることになっています。子ども達が心を込めて育てた苗を楽しみにしててください。

話は変わりますが、ご家庭での朝のルーティンはどうでしょうか？

起床してから家をでるまでの時間は限られていますが、大切な時間を有効に使い、やるべきことを順序よく行い、ゆとりをもって家をでることができていますか。私も出勤して校長室に入ってからやることが決まっています。2学期になり、新しく「名札を着ける」ことを加えたのですが、未だに忘れてしまうことがあります。つまり、習慣化にはかなりの時間を要するという事です。子どもの時に身に付けた習慣は、生きていくうえでの大切なスキルになります。是非、早い時期に「自分にぴったりの望ましい朝の習慣」を身に付けてほしいと思います。



## 達成感を味わう！ ～「意識しながら努力」した結果～

10月12日(水) 五島市小学校体育連合大会が中央公園陸上競技場で開催されました。

バスに乗り込む前には、1～4年生による力強い応援がありました。リーダーを務める4年生の子どもは、朝からそわそわして落ち着かない様子でしたが、いざ応援が始まると、力強い大きな声でエールを送ることができました。後輩の熱い応援に、5・6年生の子ども達にも一層気合いが入ったようでした。

子ども達は、全員が100m走に出場します。スタート前には、各選手の紹介がありますが、嬉しいことに、崎山の子ども達の「はい！」という元気な返事は、本部席まではっきりと聞こえてきました。その堂々とした姿は、大きな自信とやる気の表れだと感じました。



競技を終えた子どもは、目標達成の喜び、届かなかった悔しさを感じながらも、全員が達成感を味わうことができたと感じています。そのことは、会場での集合写真の表情からもよく分かります。

これからも、『**意識しながら努力**』できる子どもを育てるために頑張っていきます。